

# ユーアイシステムの ノーツアプリケーション構築事例

ロータスノーツ/ドミノを使用して構築した  
システムの事例をご紹介します。

(有) ユーアイシステム

〒916-0046



福井県鯖江市横江町2-4.15 P. スクエア

Tel (0778)53-0266 Fax (0778)53-0341

E-mail uisystem@quartz.ocn.ne.jp

HomePage <http://www.uisystem.co.jp>

下の目次あるいはタブをクリックしてください。本文が表示されます。

[1. ワークフロー関係](#)

[2. スケジュール関係](#)

[3. 文書管理関係](#)

[4. 日報関係](#)

[5. その他クライアントアプリケーション](#)

[6. ドミノとACCESSとの連携](#)

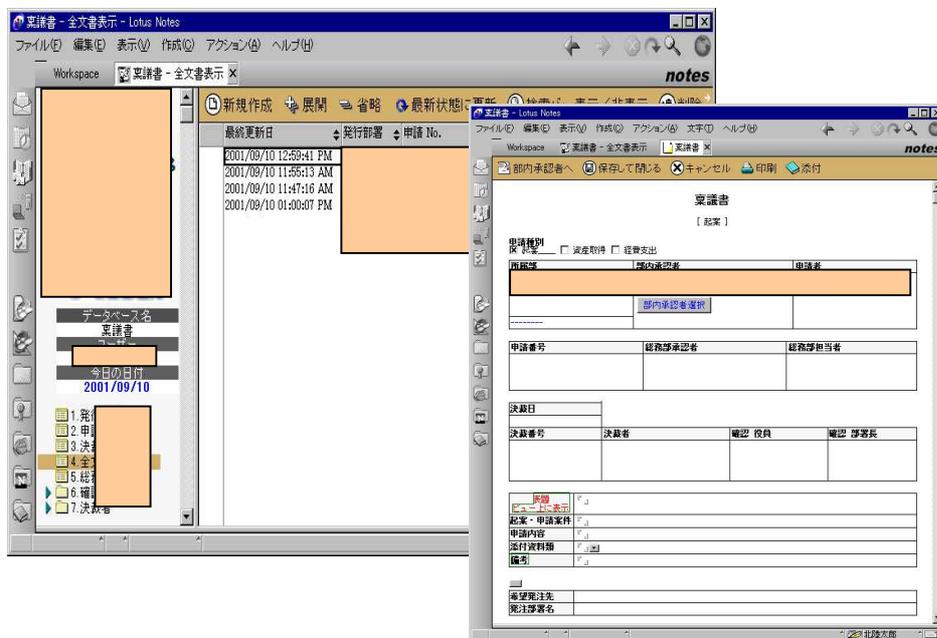
[7. ドミノのブラウザシステムへの](#)

[リプレース](#)

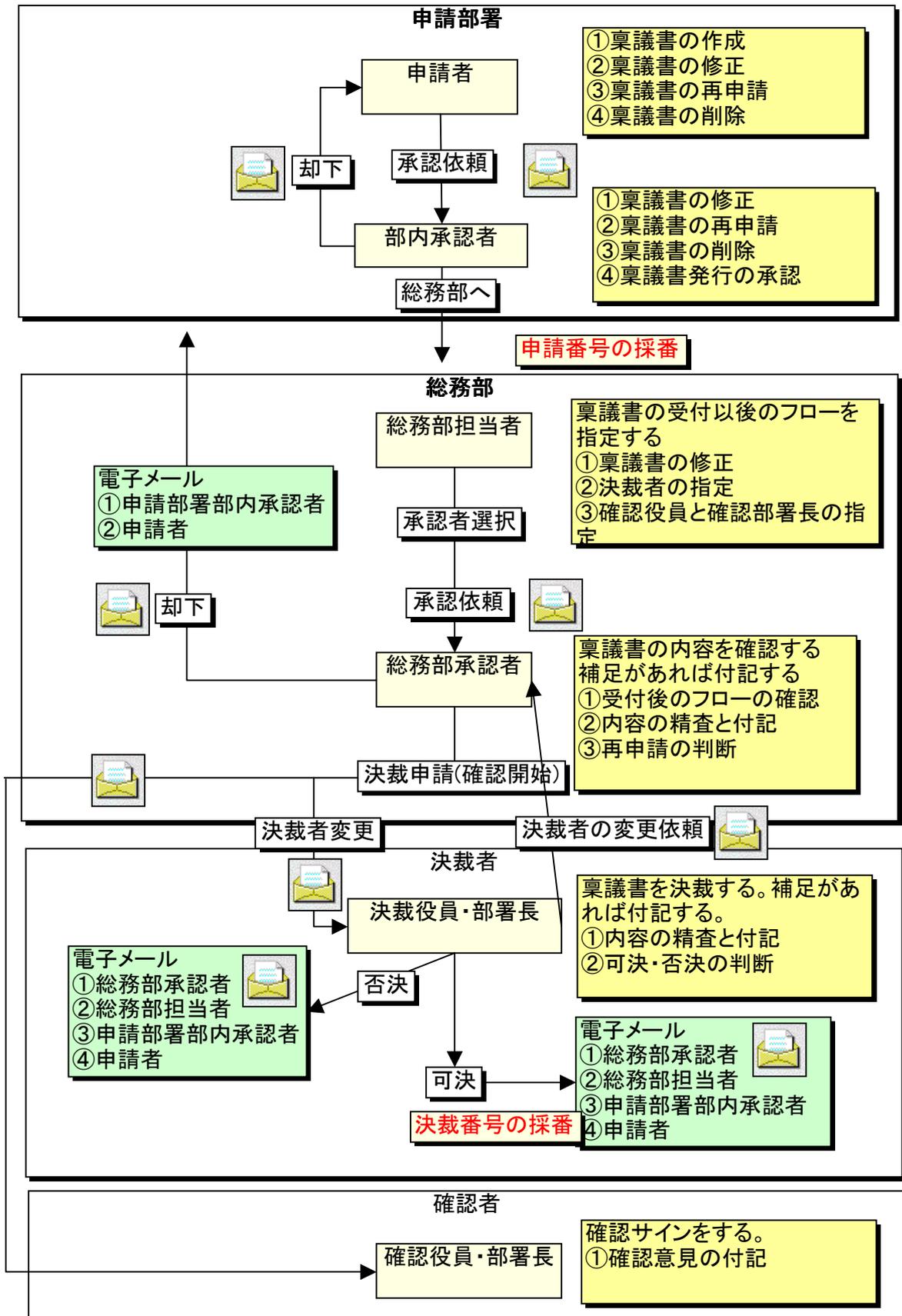
## 1.1 稟議決裁ワークフロー( I )

金融機関向け稟議決裁関係のワークフローです。決裁後役員の確認サインをもらう機能もあります。

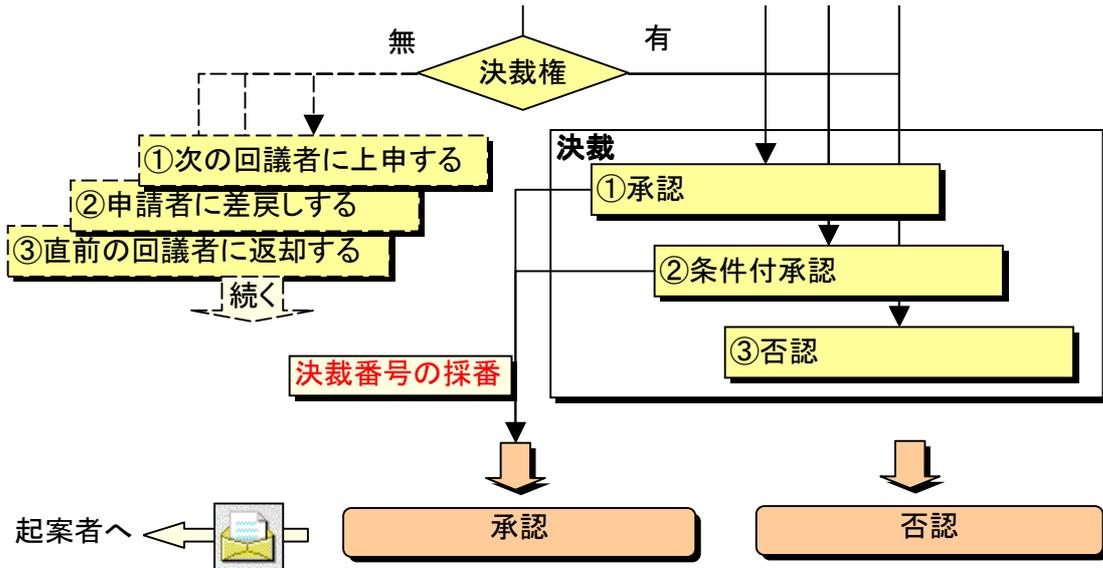
## (1). 稟議書のビュー画面と稟議書登録画面



(2). 稟議書のワークフロー図



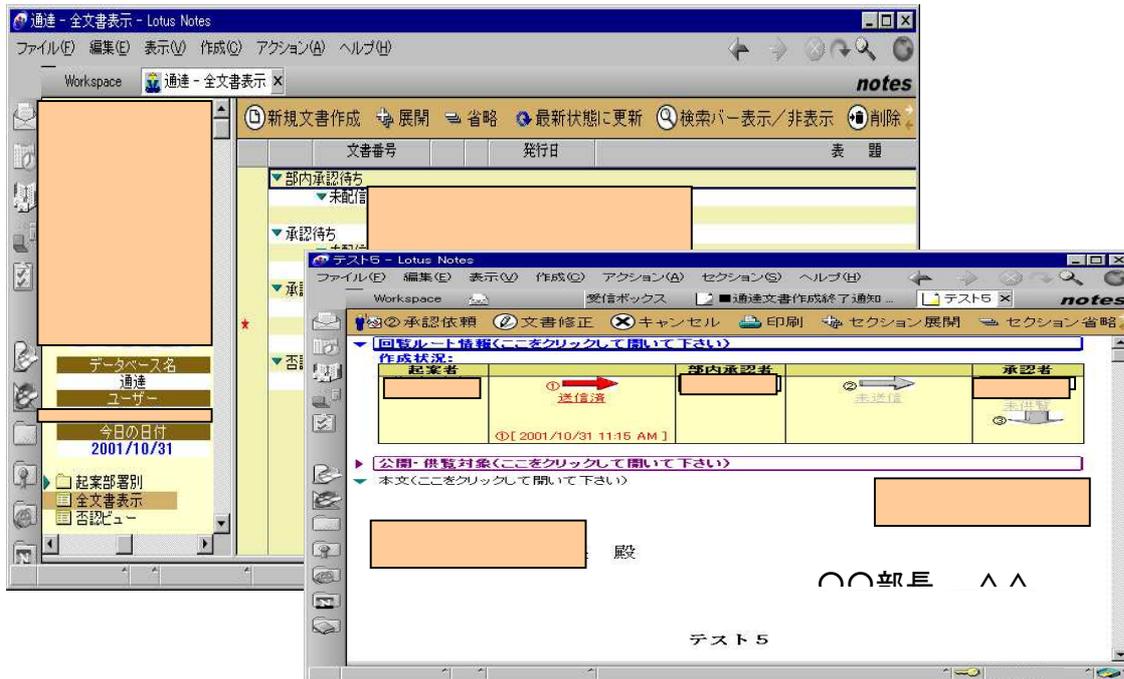




1.3 通達文書ワークフロー

通達文書を出すためのワークフローです。

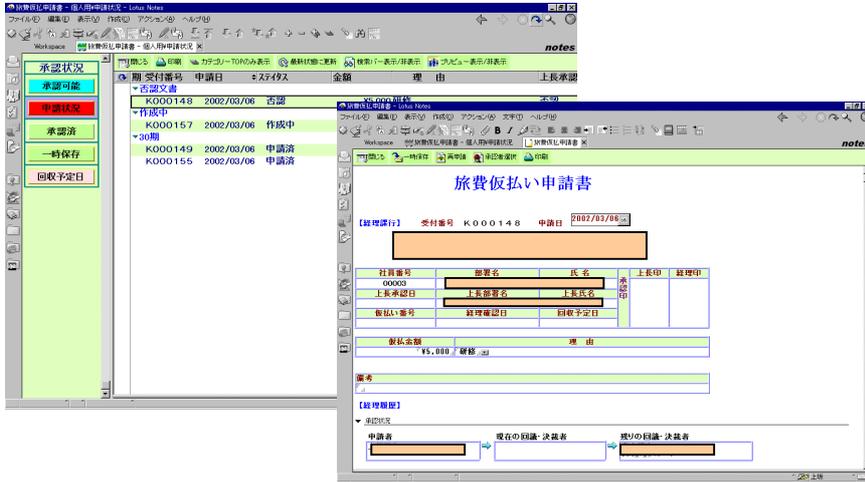
(1). データベース画面と文書登録画面



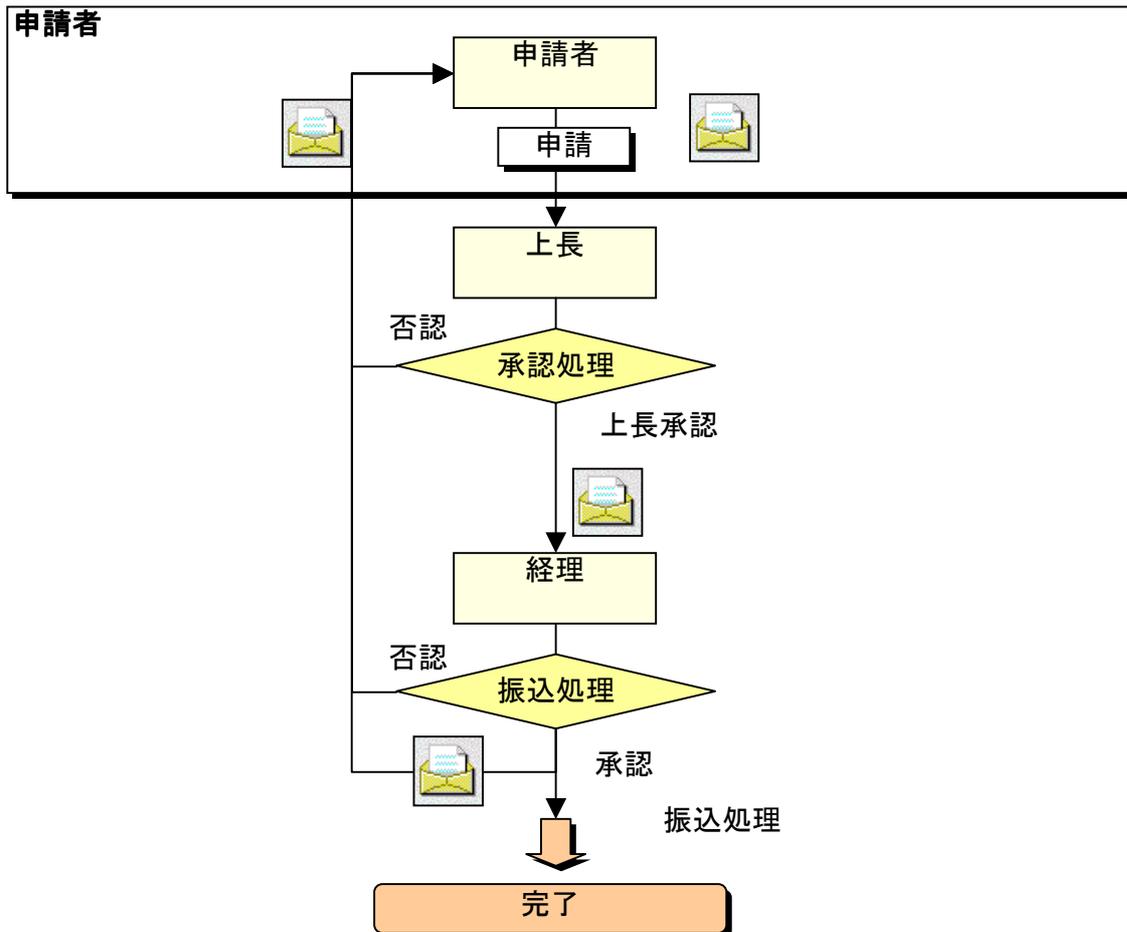
1.3 旅費仮払いワークフロー

出張申請、仮払い依頼を行うワークフローシステムです。下に述べる旅費精算ワークフローとセットで運営されます。

(1). 仮払い一覧ビューと仮払い申請書



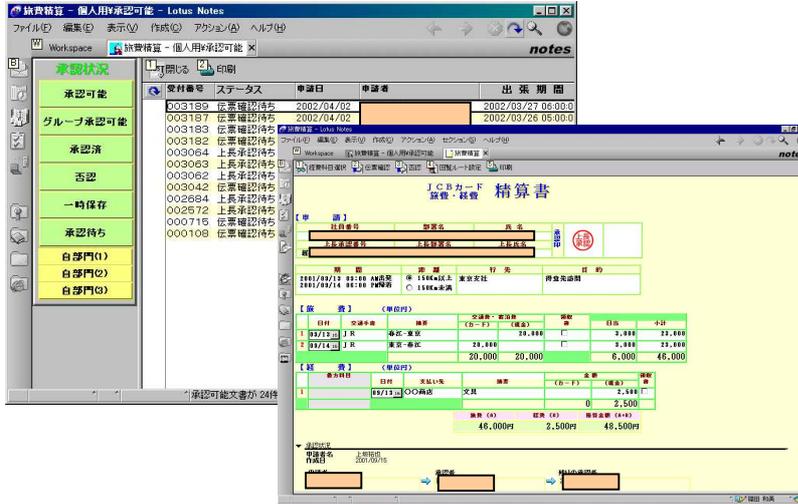
(2). 旅費仮払いのワークフロー図



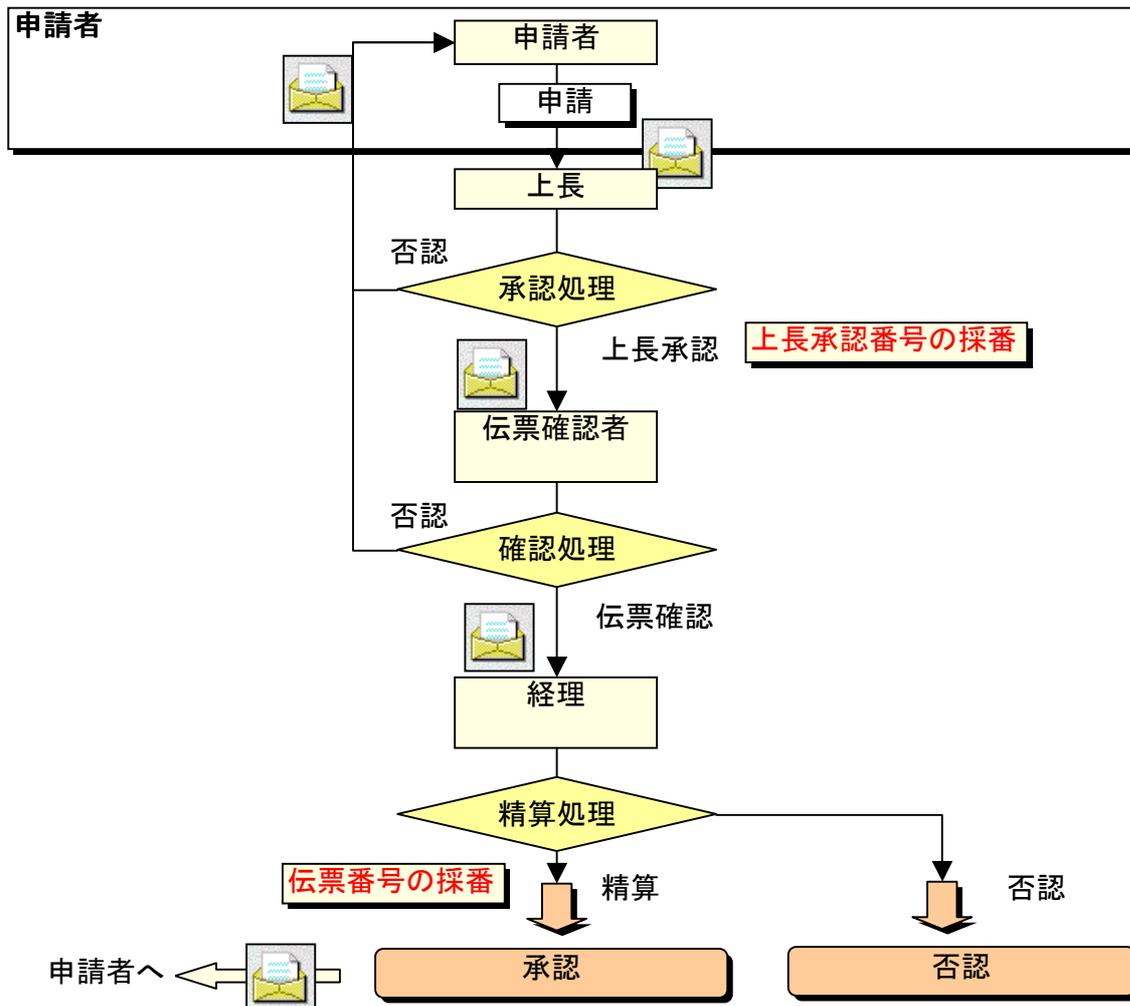
1.4 旅費精算ワークフロー

旅費精算を行うワークフローシステムです。上の旅費仮払いとセットで運営されます。

(1). 精算一覧ビューと精算書



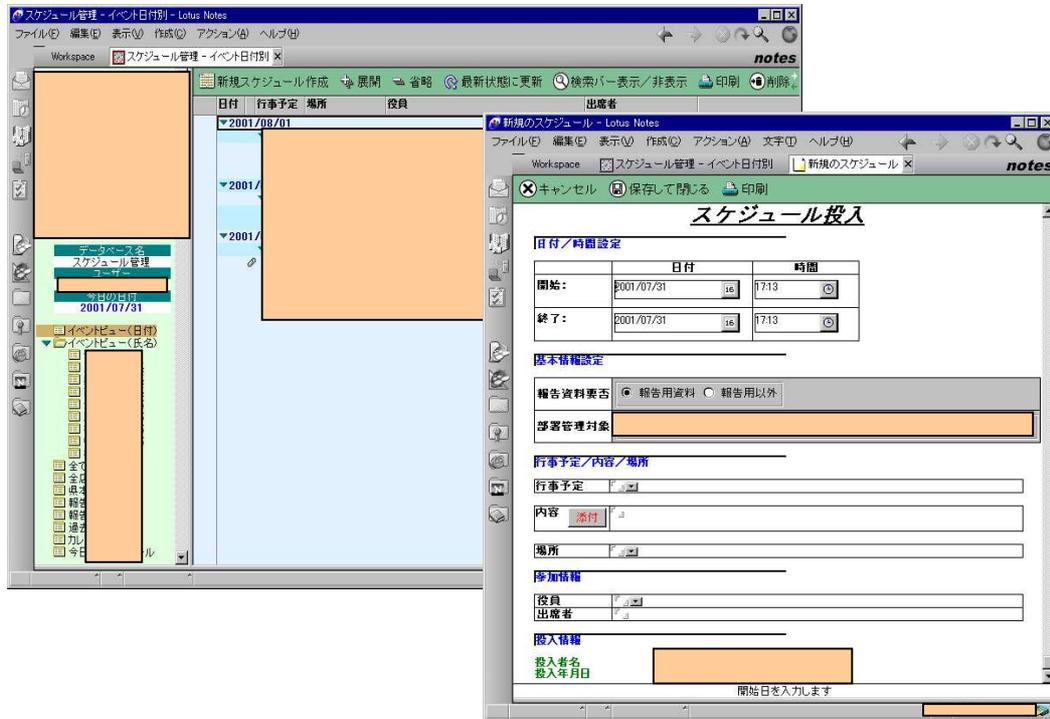
(2). 旅費精算書のワークフロー図



2.1 スケジュール管理

スケジュール管理用のデータベース例です。

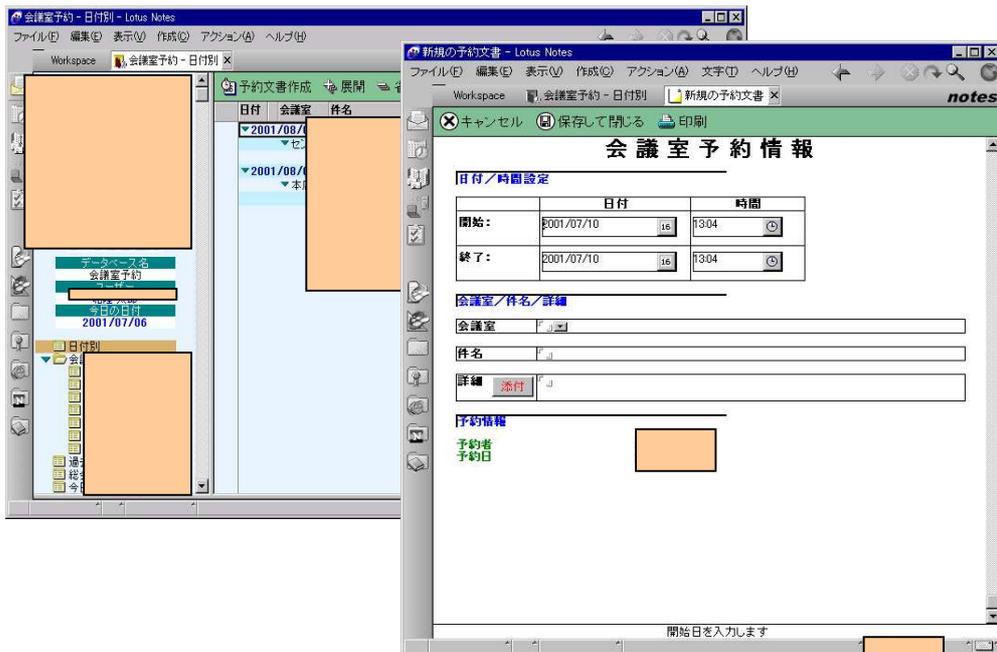
(1). スケジュールビューとスケジュール登録画面



2.2 会議室予約

会議室予約を行うデータベース例です。

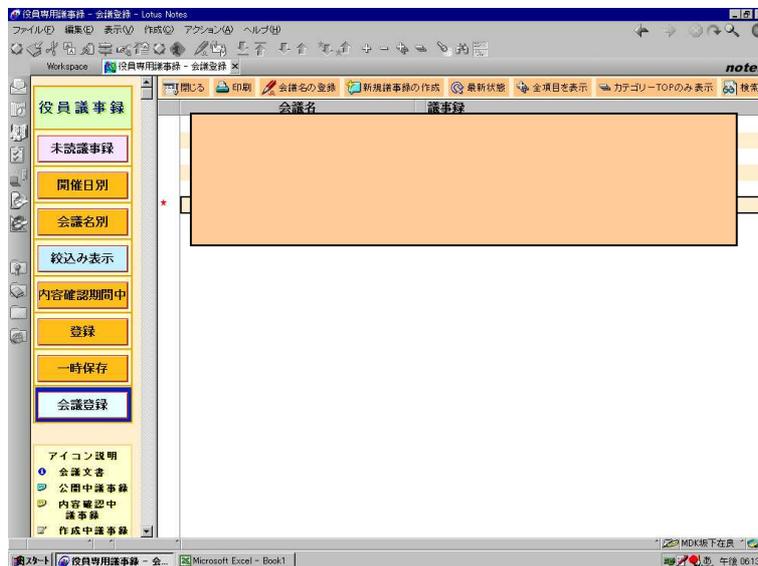
(1). データベース画面と文書登録画面



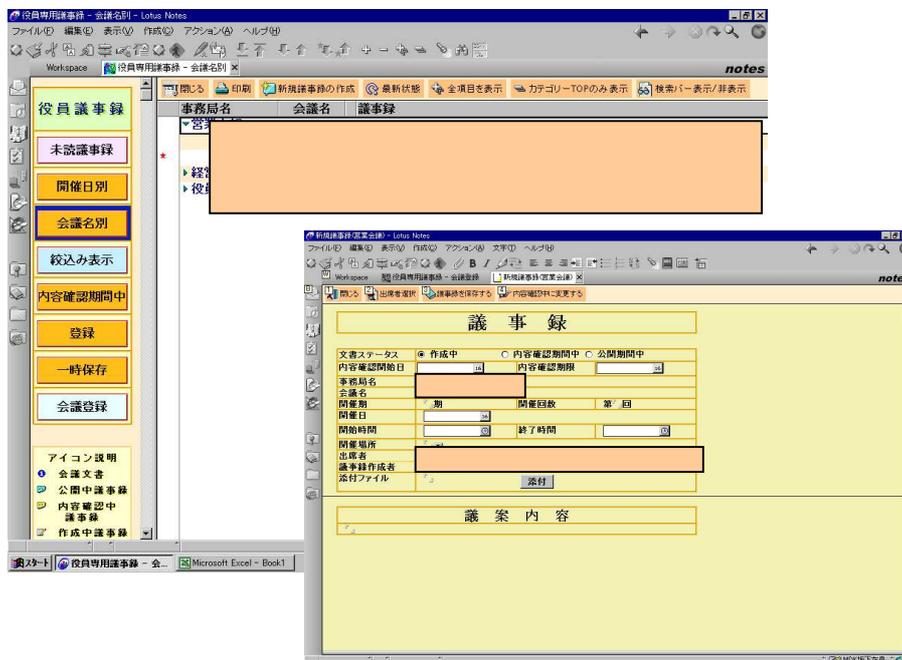
## 3.1 議事録管理

議事録を管理する為のデータベース例です。

## (1). 会議一覧ビュー



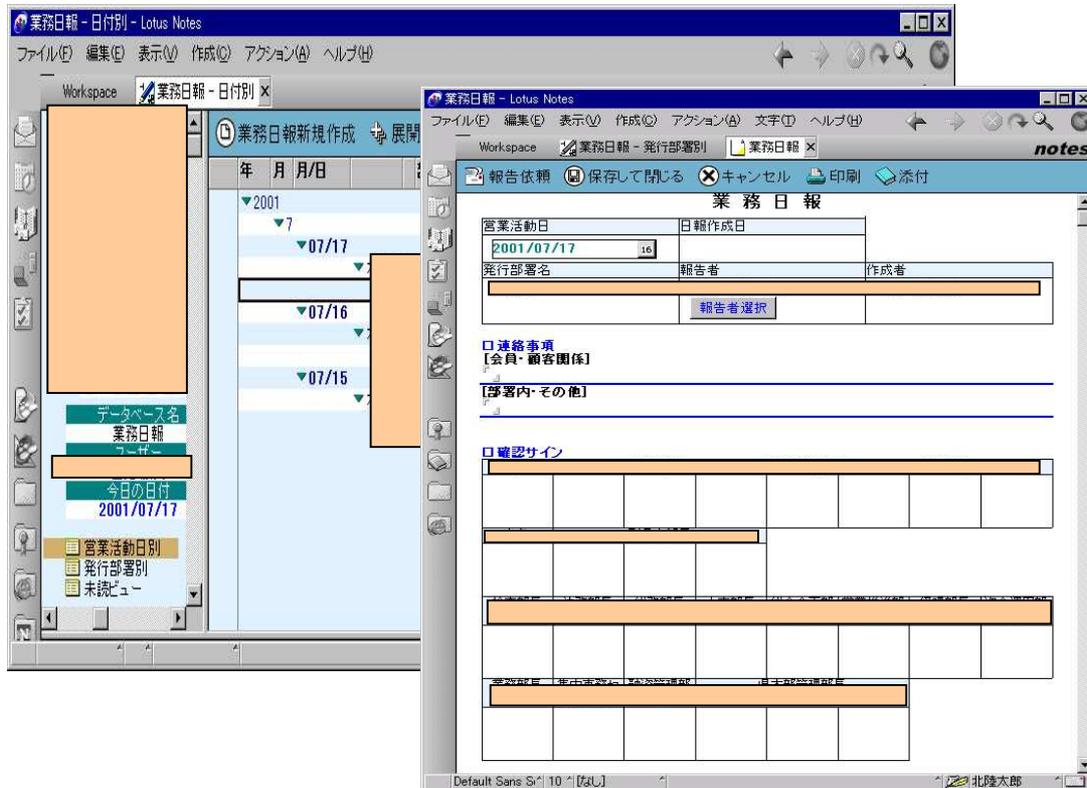
## (2). 会議名別ビューと議事録登録画面



## 4.1 業務日報

業務日報を申請、承認する為のデータベース例です。

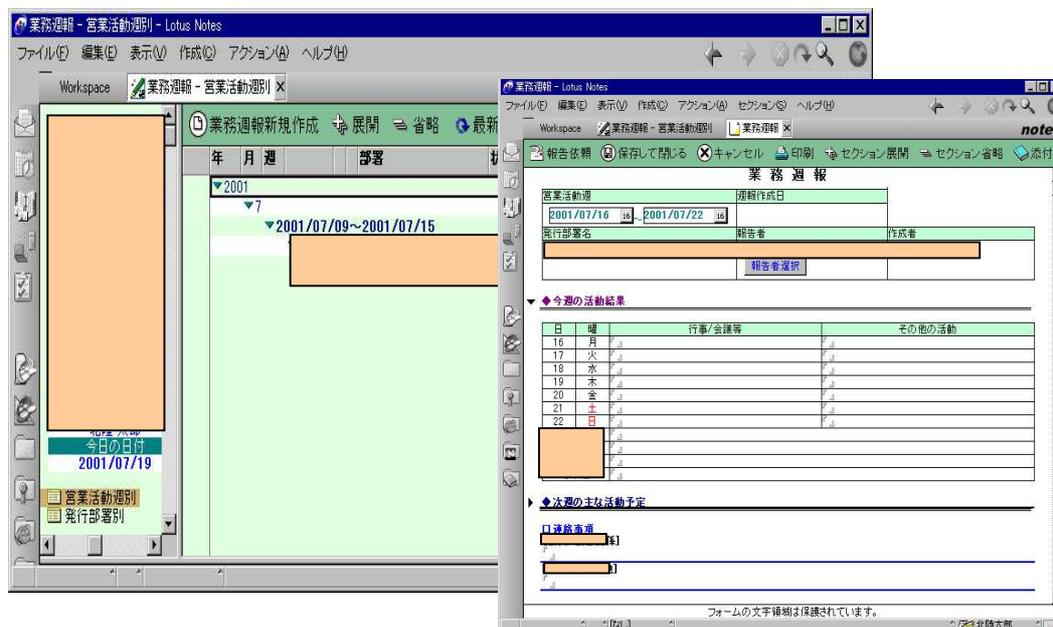
## (1). 日報一覧ビューと日報登録画面



## 4.2 業務週報

業務週報を申請、承認する為のデータベース例です。

## (1). 週報一覧ビューと週報登録画面



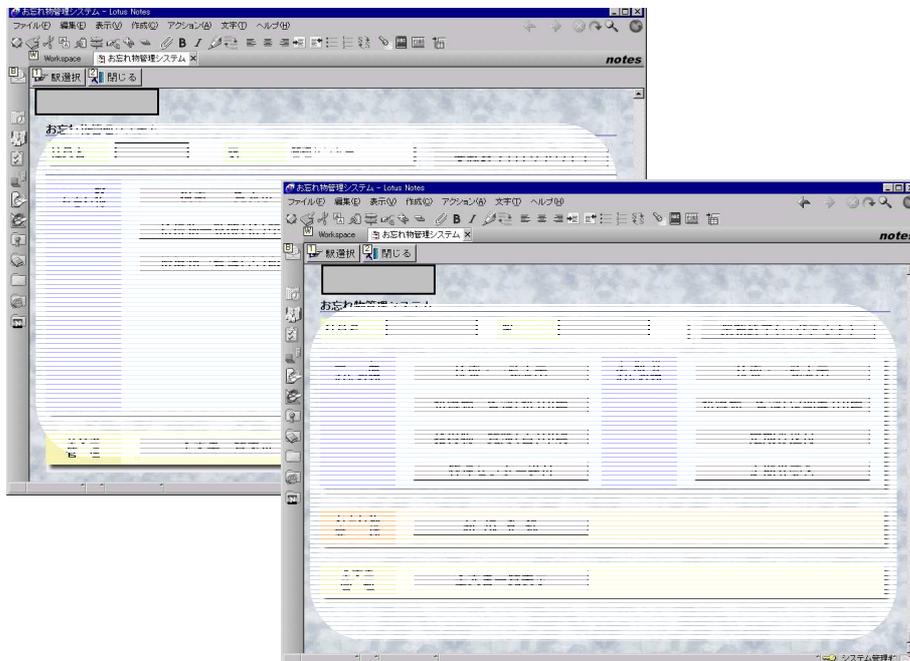
### 5.1 お忘れ物管理システム

電鉄会社様のお忘れ物の管理を行うためのアプリケーションです。

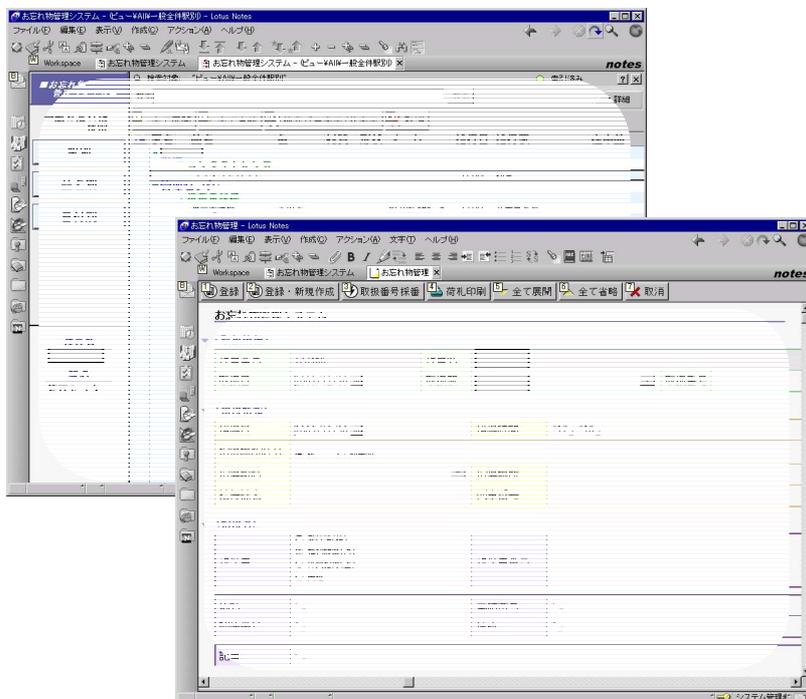
年間約20万件のお忘れ物を扱います。

管理用のバーコード付きの荷札や警察署に対する届出書の出力も可能です。

#### (1). メニュー画面



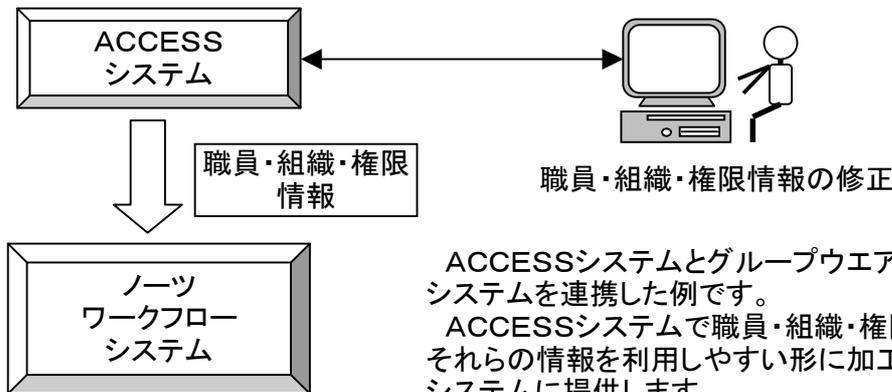
#### (2). 一覧ビュー画面／登録画面



## 6.1 ワークフローにおけるドミノとACCESSとの連携の例

複雑な権限をもつワークフローを構築した際、ワークフローエンジンをノーツで、複雑な権限の管理をACCESSシステムで、分担した例です。

この分担により複雑な権限に対応できたと共に、人事異動に対する対応が非常に楽になりました。



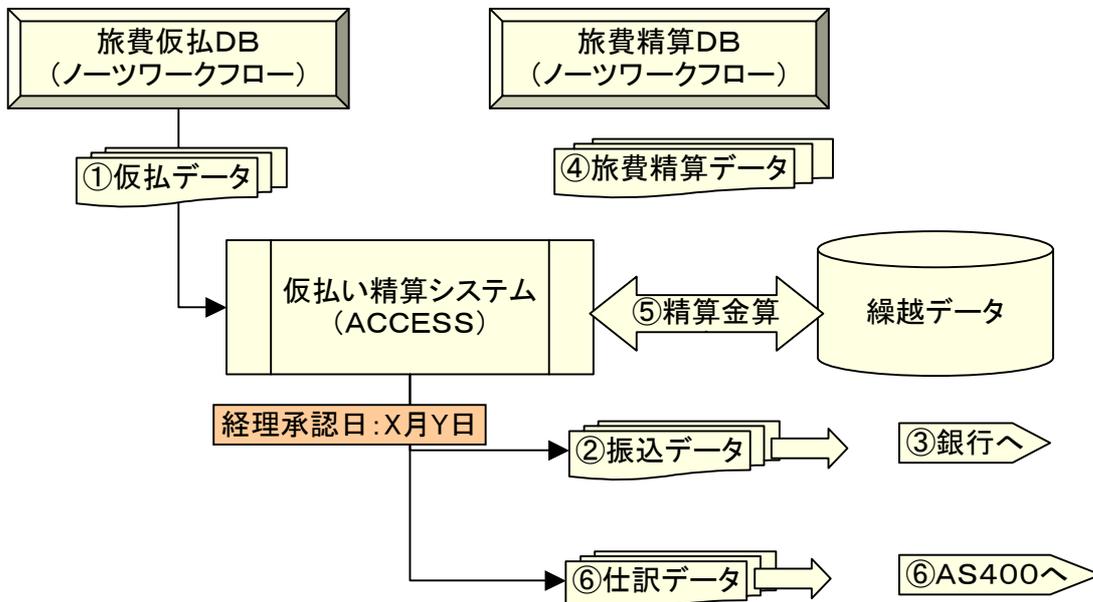
ACCESSシステムとグループウェアのワークフローシステムを連携した例です。

ACCESSシステムで職員・組織・権限情報を管理してそれらの情報を利用しやすい形に加工してワークフローシステムに提供します。

ワークフローシステムはACCESSシステムから提供された情報を利用することにより、複雑な組織・権限やワークフロープロセスに対応が出来ます。上の職員情報管理システムで行っております。

## 6.2 旅費仮払い精算処理におけるドミノとACCESSとの連携

旅費仮払い申請、旅費精算申請をノーツワークフローで行い、その結果をACCESSのシステムに取り込み、仮払いの振込みや精算を行っています。



## 7.1 Javaブラウザシステム

弊社のドミノ／ノーツに対する経験、ワークフローに対するノウハウを活かしてドミノシステムをJavaによるブラウザシステムへのリプレース作業をお受けしております。

Javaシステムの開発は、弊社のJava開発用フレームワークISBeを行い、開発生産性の高さと開発後の画面デザインの変更の容易さを特徴としています。

## 7.2 ブラウザシステム開発用のJavaフレームワーク ISBe

Javaベースのイントラネットシステムを効率的に開発するためのフレームワークです。

### (1). 特徴

1. 画面駆動型のアプリケーションを作成します。
2. 画面デザインと処理ロジックが完全に分離しております。
3. 汎用性の高いアプリケーションが標準で含まれており、一般的なデータの間合せ・保守等はJSPファイルの作成のみで可能です。
4. 業務ロジックはJavaアプリケーションに組み込むことによりさまざまな要望に対応できます。
5. Javaのコードは、標準化されており、業務ロジックの組み込みは容易です。
6. JSPファイル上でのスクリプトレットの記述は通常の場合不要です。

### (2). 主な機能

1. データの検索、表示機能。
2. データの保守機能。
3. メール送信機能。
4. 権限レベルによるセキュリティ管理。
5. 業務ロジック組み込み機能。
6. Html駆動型システムで、タグとアプリケーションが連携。

# 画面駆動型

#### \*画面駆動型

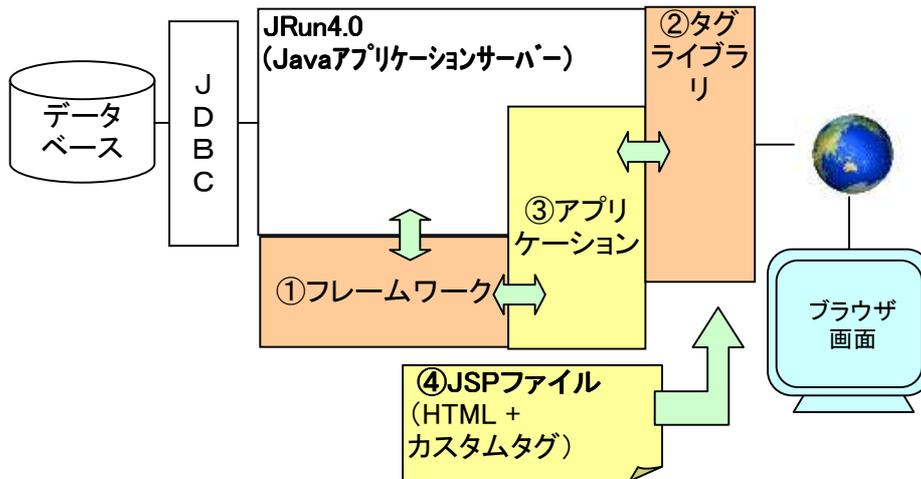
画面デザインを行うJSPファイル(HTML+カスタムタグ)からJavaのサーバサイドアプリケーションを制御する形式。この方式により画面デザインと業務ロジックの独立性が高まるとともにJavaアプリケーションの汎用性を大きく高めることができます。

### (3). 導入効果

ISBeベースでシステムを開発することにより以下のような効果が期待出来ます。

1. イントラネットシステム、ASPサイトが安価に構築可能。
2. プログラムの標準化が確立。
3. プログラムの品質が安定。
4. システムの保守が容易。
5. 導入後の画面デザインの変更が容易。
6. Javaの導入が容易。

## (4). 構造

**ISBeに含まれる部分**

- ①**フレームワーク**: ISBeの基幹部分。Javaプログラムの標準的な処理ロジックや汎用的な機能を提供する部分。
- ②**タグライブラリ**: ISBeのユーザインターフェースを担当する部分。Html内のカスタムタグを解析してとフレームワーク、アプリケーションと連携をとる部分。

**お客様が作成する部分**

- ③**アプリケーション**: 業務ロジックを記述する部分でJavaで開発する。データの表示やメンテナンス等の標準的な機能はISBeに含まれている。
- ④**JSPファイル**: 拡張子が JSP であるテキストファイル。Htmlタグとカスタムタグを使用してイントラ画面を自由に作成可能。